

2025年12月14日

全国大学生生活協同組合連合会

専務理事 中森 一郎 様

公益財団法人 日本ユニセフ協会

会 長 高 須 幸 雄



拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、第 69 回通常総会が開催されますことをお祝い申し上げます。全国大学生生活協同組合連合会のみなさまにおかれましては、平素よりユニセフの活動にあたたかいご理解と多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

1979 年の国際児童年より長年にわたる全国の生協のみなさまからのご支援は、世界の子どもたちの命と健やかな成長を守るために大切に役立てられております。たとえば、1990 年に年間 1280 万人にのぼっていた 5 歳未満児の死亡数は、今では 480 万人まで減少しています。みなさまからの継続的なご支援が、こうした成果を確実に後押ししています。

一方で、ガザやウクライナ、スーダンなど世界各地の紛争の収束は見通せず、地震に加え気候変動により多くの自然災害が引き起こされています。難民・避難民をはじめとする大規模な人の移動、紛争や気候変動がもたらす食糧危機や経済への悪影響などは、子どもの暮らしを直撃し、その生存や成長を脅かしています。

世界のどこに生まれようと、すべての子どもが「子どもの権利条約」でうたわれる権利を享受し、生まれ持った可能性を十分に伸ばして成長できることこそが、持続可能な世界の礎となります。今年、国際協同組合年にあたり、持続可能な開発目標の実現に向かって同じ志を抱くみなさまと手を携えて進んでまいりたいと改めて意を強くしております。どうか変わらぬご支援をお願い申し上げます。

末筆ながら全国大学生生活協同組合連合会の益々のご発展とみなさまのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

敬 具